

第 86 回〔2010 年度〕 日本選手権水泳競技大会

兼 国際大会代表選手選考会

飛 込 競 技

- ◇主 催 (財)日本水泳連盟
◇主 管 東京都水泳協会
◇期 日 8月4日(水)、5日(木)、6日(金)、7日(土)、8日(日)
ただし8月4日(水)、5日(木)は公式練習日
◇場 所 東京都・東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10)

◇競技種目

(1) 男子個人競技の部 自由選択飛 各群より6演技種目

- ① 1m飛板飛込 決勝
- ② 3m飛板飛込 予選・準決勝・決勝
- ③ 高 飛 込 予選・準決勝・決勝

(2) 男子シンクロナイズド競技の部 6演技種目

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高 飛 込 決勝

※制限選択飛(指定難易率2.0)2演技、自由選択飛4演技

※5つ以上の群から選択し、同群からの選択は2演技以下とすること。

少なくとも1演技は前踏切を選択し、飛板飛込の場合には助走を伴うこと。

(3) 女子個人競技の部 自由選択飛 各群より5演技種目

- ① 1m飛板飛込 決勝
- ② 3m飛板飛込 予選・準決勝・決勝
- ③ 高 飛 込 予選・準決勝・決勝

(4) 女子シンクロナイズド競技の部 5演技種目

- ① 3m飛板飛込 決勝
- ② 高 飛 込 決勝

※制限選択飛(指定難易率2.0)2演技、自由選択飛3演技

※各群から選択すること。

少なくとも1演技は前踏切を選択し、飛板飛込の場合には助走を伴うこと。

◇競技方法

(1) 個人競技種目

- ① 1m飛板飛込
・決勝競技のみ行う。
- ② 3m飛板飛込、高飛込
・各競技種目は予選を行う。
・準決勝進出者は予選12位までの選手とする。
・準決勝における競技順は予選に準じる。
・決勝進出者は準決勝上位8位までの選手とする。決勝進出者決定後、棄権者が出た場合には繰上げを行い、8名を確保する。
・決勝における競技順は準決勝下位の選手からとする。
・決勝進出者の順位は決勝の得点合計により決定する。準決勝進出場の順位は準決勝の得点合計によ

り決定する。

(2) シンクロナイズド競技種目

- ・決勝競技のみ行う。
- ・男子の部、女子の部ともに合同で競技を行う。

◇競技順序

- (1) 8月6日(金)
- | | | |
|-------|-------------|--------|
| 1. 女子 | 3 m飛板飛込 | 予選・準決勝 |
| 2. 男子 | 1 m飛板飛込 | 決勝 |
| 3. 女子 | 3 m飛板飛込 | 決勝 |
| 4. 男女 | 3 mシンクロナイズド | 決勝 |
- (2) 8月7日(土)
- | | | |
|-------|---------|--------|
| 5. 男子 | 3 m飛板飛込 | 予選・準決勝 |
| 6. 女子 | 高 飛 込 | 予選・準決勝 |
| 7. 男子 | 3 m飛板飛込 | 決勝 |
| 8. 女子 | 高 飛 込 | 決勝 |
- (3) 8月8日(日)
- | | | |
|--------|-------------|--------|
| 9. 男子 | 高 飛 込 | 予選・準決勝 |
| 10. 女子 | 1 m飛板飛込 | 決勝 |
| 11. 男子 | 高 飛 込 | 決勝 |
| 12. 男女 | 10mシンクロナイズド | 決勝 |

※参加選手数、その他の理由により一部変更することがある。

◇申込規定

(1) 資 格

- ① 競技者は(財)日本水泳連盟競技者登録(2010年度)完了者で中学生以上であること。
- ② 競技者が所属する団体も同様に団体登録が完了していること。
- ③ 個人競技種目

イ. 2010年度下記競技会の当該競技種目において標準点数を突破(同点可)した者。

- ・室内選抜飛込競技大会
- ・関東選手権
- ・関西選手権

※上記③項以外で(財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。

イ. (財)日本水泳連盟飛込委員会は1競技種目3名を限度として推薦を行い、出場権を与える。

ロ. 推薦を希望する選手は7月9日(金)正午までに加盟団体を通じ「推薦願い」を(財)日本水泳連盟飛込委員会日本選手権飛込競技宛に提出すること。

④ シンクロ競技種目

イ. 参加するチームは両名の内、少なくとも1名は個人競技種目に出場すること。ただし飛込委員会推薦出場チームを除く。

ロ. 前項の他に、(財)日本水泳連盟飛込委員会の推薦を受けた者。(財)日本水泳連盟飛込委員会は1競技種目3チームを限度として推薦を行い、出場権を与える。

(2) 制 限

① 難易率合計下限

男子 1 m飛板飛込-15.0以上 女子 1 m飛板飛込-11.0以上

② 代表選手選考の対象となることを望む者は下記の制限を満たすこと。

イ. 難易率合計下限

男子 3 m飛板飛込-16.4以上 女子 3 m飛板飛込-12.6以上

男子 高 飛 込-16.8以上 女子 高 飛 込-13.0以上

男子 シンクロ-11.2以上 女子 シンクロ-7.8以上

ロ. 高飛込における「高さ」は男女とも10mとする。

③ 標準点数

男子 の 部		自由選択飛	女子 の 部		自由選択飛
	1 m飛板	235		1 m飛板	165
	3 m飛板	250		3 m飛板	195
	高飛込	250		高飛込	185

④ 中学生の出場者は保護者の「同意書」を必要とする。

(3) 申込み方法

- ① 日本水泳連盟所定の用紙に前記の出場資格者が申込用紙（様式A）に申込金を添えて所属の加盟団体に申請する。
- ② 加盟団体は申請者の資格確認の上、振込受領証のコピーと申込内訳書を添えて下記申込先へ締切日までに届けなければならない。（通常郵便不可）

(4) 申込場所（大会事務局）

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内
 (財)日本水泳連盟飛込委員会「日本選手権飛込競技」係
 TEL 03-3481-2306

- (5) 申込金
- | | | |
|--------------|------------|--------|
| 個人競技種目 | 1人1競技種目につき | 3,000円 |
| シンクロナイズド競技種目 | 1組1競技種目につき | 6,000円 |
- (財)日本水泳連盟の指定口座に振り込むこと。

(6) 締切日 7月16日（金）正午までに必着のこと。

(7) Webエントリー

Webエントリーのランニングテストを実施する。前項に加えてWebからもエントリーを実行すること。プリントアウトした「申込内訳書」を同封すること。ID等の問合せは所属加盟団体の担当者によること。

委員会担当者：山岸 勲 Eメール isaodive@u01.gate01.com

(8) その他

- ① 飛込演技申込用紙および飛込演技計算用紙は所定のものを使用し必要事項を記入の上、当該競技の前日12:00~15:00に記録本部脇の「演技種目申込用紙入れ」に投函すること。
- ② 準決勝終了後30分以内であれば決勝演技種目の変更を認める。

◇競技順公開抽選会

開催日時 7月17日（土）10:30
 場 所 (財)日本水泳連盟 大会事務局

◇表 彰

各競技種目とも1~3位にメダルならびに賞状を授与し、表彰する。

◇式 典

- ・開 会 式 8月6日（金）女子飛板飛込予選・準決勝終了後、大会会場で行う。
- ・閉 会 式 8月8日（日）競技終了後、大会会場で行う。

◇棄 権

競技会要項総則による。

個人競技 1人1競技種目につき 3,000円
 シンクロナイズド競技 1組1競技種目につき 5,000円

◇公式練習日 下記日程で大会会場で練習が出来る。

- ・ 8月4日（水）9:00~18:00
- ・ 8月5日（木）9:00~16:00

◇監督者会議

- ・日 時 8月5日（木）16:00~
- ・場 所 東京辰巳国際水泳場 会議室

◇選手選考

(1) 選考対象競技会

本大会の成績を参考に下記大会の派遣代表選手を選考する。

☆アジア競技大会（中国・広州）

◇宿泊・弁当

トップツアー(株) 千葉支店 水泳デスク 担当 加藤美千瑠

TEL 043-243-0109 (月～金 9:20～18:00 土 9:20～12:40)

FAX 043-243-1975 Eメール CHIBA2@toptour.co.jp